

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	03.岩手県
市区町村名	03483岩泉町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
03483岩泉町	①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	岩泉町ならではの特色ある教育を推進したいものの、少子化による学校統合、人口減少と高齢化による地域コミュニティの機能低下、学校と地域の関係が希薄化している等の課題がある。	地域連携コーディネーターを配置し、地域人材や地域資源を活用しながら、身近な地域についてより深く学ぶ機会を増やす。また、地域住民等の参画を得ながら、多様な活動の実施回数を増やす。		地域連携コーディネーターを中心とした地域学校協働活動を実施することにより、地域住民同士のかかわりの機会が増える。また、児童生徒の地域・郷土への愛着や誇りが深まる。	「自分たちの住む地域にはよいところがある」の質問に対して積極肯定の回答をした割合（県学調）	小：85 中：82	%	90	小：78 中：70	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 事業初年度ということもあり、コーディネーターの活用方法など手探りでの事業実施となった。推進委員会や意見交換会など、今年度のノウハウや活動内容を共有する機会を定期的に設け、事業に対するコーディネーター、教職員、教育委員会事務局の理解を深めていく。	https://www.town.iwazumi.lg.jp/docs/2026031600031/

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。